

令和5年度 大学院人文科学府修士課程第1期入学試験問題  
(日本語)

解答は、解答用紙に書くこと。その際、「問1-1」などと記し、どの問いに対する解答かを明示すること。

問1. 次の文章を読んで、後の問いに日本語で答えなさい。

著作権保護のため、この Web 公開版では問題文を削除した。  
引用箇所は以下のとおりである。

米田正人 (2007). 『暮らしに生きることは:「やさしい日本語」が外国人の命を救う』国語研広報誌『国語研の窓』, 33, 1.

問1-1 下線部(A)~(E)のよみかたをひらがなで書きなさい。

(10点)

問1-2 [ 1 ]~[ 2 ]のそれぞれに入る表現を a~c から選びなさい。

(10点)

- (1) a. そして      b. しかし      c. たぶん  
(2) a. から      b. まで      c. が

問1-3 ①~⑤の「普通の日本語」のそれぞれについて、同じ意味の「やさしい日本語」を、a~e から選びなさい。

(15点)

- ①直ちに避難してください ②少子高齢化 ③余震を警戒してください  
④救急搬送 ⑤進入禁止

- a. 入らないでください  
b. 後でくる地震に気をつけてください  
c. すぐに逃げてください  
d. 子供が少なくなって、年をとった人が増えること  
e. 急いで病院にはこぶこと

問1－4 外国人に対して、「やさしい日本語」を使って情報を伝えることと、英語を使って情報を伝えることはどちらが良いと思うか、あなたの考えを述べなさい。

(25点)

問2. あなたは先生が授業で紹介した本を図書館で探しましたが、見つけることができませんでした。そこで、先生にどこで本を見つけることができるかを問い合わせるEメールを出したいと考えています。先生にEメールを出すとしたら、どのような文面にするか書きなさい。

(40点)